

戦略的商品開発・マーケティングのための

IP（知的財産）ランドスケープの活用法とその運用ノウハウ

日時
2018年 10月3日（水）
10：30～16：30

受講料

1名 45,000円＋税
2名以上1名 42,000円＋税

案内図



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線（緩行線）
地下鉄東西線（A5出口）
地下鉄有楽町線・南北線（A4・B2a出口）
都営地下鉄大江戸線（A4出口）

<お申込要項>

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名住所・連絡先（TEL・FAX・E-mail）をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかでお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。（個人申込除く）
- ・開催日前14日以降のキャンセルは受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

会場 産業科学システムズ会議室（東京都千代田区富士見1-5-1）

競合企業が保有する特許などの知的財産を俯瞰的に分析し、戦略情報として M&A や R&D などの経営判断に活用する「IP ランドスケープ」と呼ばれる手法が注目を集めています。本セミナーでは、この「IP ランドスケープ」を用いた商品開発の仕方を学びます。特許収集・分析、マーケティング、市場情報の収集・分析などを、実務者の観点から解説します。

講師 株式会社アイピーアトモス 代表取締役
弁理士・中小企業診断士 座間正信氏

プログラム

- ・IPランドスケープとは
 1. IPランドスケープの3つのポイント
 2. IPランドスケープと商品開発の特徴
【演習：自社の強み分析】
・自社の強みを様々な角度から見てみる
・自社の強みに気づく
- ・IPランドスケープを意識した特許情報・市場情報の使い方
 1. 特許情報とは
 2. 市場全体を概観するには
【演習：ポジショニングマップ作成】
・自社商品の市場における位置を確認する
・競合について意識する
- ・IPランドスケープを用いた新商品開発の進め方
～事例を通して手法を学ぶ～
 1. 自社の強みの見える化
 2. 自社を取り巻く機会の調査・検討
 3. 開発商品の選定と市場の分析
【演習：パテントマップ作成】
・パテントマップの使い方を知る
- ・IPランドスケープによる勝てる市場・商品の考え方
 1. 勝てる市場の考え方・見出し方
 2. 商品の絞り込みとニーズと課題分析

Solution and Consulting / 質疑応答
【事前アンケートのご質問について解説致します】

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ
<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675
E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 IP（知的財産）ランドスケープの活用法とその運用ノウハウ

セミナーコード

1101-181003

太枠内をご記入の上FAX（03-3264-5675）してください。

2018/10/3 ISS

社名	所在地	〒	電話	()
No.	所属部課（正式名称）	氏名	E-mail アドレス	-
				()
			FAX	-
窓口部署			お支払予定	当日ご持参 銀行振り込み
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他				